

事務事業名		地域生活支援事業			目標設定日	平成28年3月1日
					部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり		課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立		係	障がい福祉係
	施策	02	障がい者福祉の充実		内線電話	294・295
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	3款	民生費		計上	
	項	1項	社会福祉費		実施期間	
	目	2目	障がい者福祉費		平成18年度～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	障がい者・障がい児・難病患者・介護者	住み慣れた地域において、安心して自立した生活が営める。	
	知的障がい者、精神障がい者等	権利擁護の普及・啓発と成年後見制度の利用を促進し、判断能力の不十分な人が安心して地域で生活できるようにする。	
現状・課題	日常生活用具給付事業など障がい者のニーズに応じ福祉サービスを提供し、利用者も増加傾向にある。また、障がい者の権利擁護について、制度の充実が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	障害者総合支援法	
事務事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種サービスの給付を行う。</li> <li>権利擁護の普及・啓発を進めるとともに、成年後見制度等の利用を促進する。</li> </ul>		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	日常生活用具給付事業		280件
	意思疎通支援事業		218回、520時間
	北信圏域権利擁護センター運営委託		一式
	手話奉仕員養成講座委託		一式

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		29,340,000	33,391,000
補正予算		円				—
合計		円		29,340,000	33,391,000	34,031,000
決算（見込）額	A		円	25,389,570	33,391,000	—
	財源内訳	国庫支出金	円	7,365,504	13,610,000	14,829,000
		県支出金	円	3,578,252	6,801,000	7,411,000
		市債	円			
		その他特定財源	円			
H28は予算額	一般財源	円	14,445,814	12,980,000	11,791,000	
職員数	正規職員	人		0.97	0.97	1.13
	嘱託職員	人		0.55	0.55	0.55
	人件費 B	円		7,595,720	7,595,720	8,653,480
総事業費 A+B		円		32,985,290	40,986,720	42,684,480
市民1人当たりコスト		円		744	931	974

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
障がい者相談支援事業実施箇所	目標	1カ所	1カ所	1カ所
	成果	1カ所	—カ所	—
北信圏域権利擁護センター利用件数	目標	—件	90件	110件
	成果	—件	—件	—
成果指標と目標値の設定理由	地域において自立した生活が営めるよう相談支援の充実を目指す。			

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	維持する
	地域生活支援事業として自立した日常生活及び社会生活を営むために必要な給付事業や相談事業を実施し、新たに手話奉仕員養成講座を実施する。（委託事業）						

